

mission:基礎文法《土台》を固めよ

英語の基本は、《語彙力（単語・熟語力）》と《文法力》です。今講習では、中1で学習した文法《英語学習の土台》の強化を目指します。文法の主役は「主語・動詞」です。「ダレガ・(ナニヲ)・ドウスル」を常に意識して、英文を読む・書く習慣を作ることが大切です。特に、様々に形を変える動詞の使い方を理解していこう。

- ◎ 中学2年生の英語の学習内容は中学1年の学習内容が理解できていないとわからない内容です。2年生でいいスタートがきれるように今からしっかりと取り組みましょう。
- ◎ 授業を進める中で問題の答えは、ノートに書きます。テキストには書き込みません。
- ◎ わからない単語はノートに書き出し、意味を調べておくこと。間違えた問題はテキストの問題番号に印（○でよい）をつけておき、復習の時に重点的に学習しましょう。

入試基礎力アップ講座_カリキュラム

①	be 動詞	p.2~5
②	一般動詞	p.6~9
③	can の文・命令文	p.10~13
④	名詞・代名詞	p.14~17
⑤	疑問詞で始まる疑問文	p.18~21
⑥	現在進行形	p.22~25

社会

カリキュラム

「思い出す」を増やす冬!

定期テストの前に「何となく」覚えて、テストが終わったら「こんな言葉覚えてない…」ということ、ありませんか？ 練習では、何回教科書で調べても大丈夫。その代わりに、調べた・間違えた問題は、必ずチェックを入れておきましょう。その問題があなたのやり直すべき「出来ない」問題です。すらすらと思いだせるまで、何度も解き直しましょう。「出来ない」はその日のうちに「出来る」に変えていきましょう。

入試基礎力アップ_カリキュラム		事前課題
①	㉠ ヨーロッパ・アフリカ州／㉡ 北アメリカ州 ㉢ 南アメリカ・オセアニア州	㉠ p.8／㉡ p.10／㉢ p.12
②	㉠ 古墳の出現と古代国家の成立 ㉡ 奈良時代／㉢ 平安時代	㉠ p.16／㉡ p.18／㉢ p.20

※ 学習内容／事前課題：中学校ごとに進みが違いますので、先生から学校別に指示をします

基礎を固める! 応用力を鍛え抜く!

- ★『正負の数』 : 数学のすべての基礎となる正負の数をもう一度学び直します。
- ★『方程式』 : 文字式に慣れた土台の上に、方程式の計算及び文章題を総復習して、理解を固めます。
- ★『関数』 : 方程式を固め、中1生が苦手とする『比例・反比例』を鍛え抜きます。
式・表・グラフを一体化して考えられ、応用問題を解くことのできる素地を身につけます。

入試基礎力アップ講座_カリキュラム

①	正負の数 四則計算	p2~p9
②	文字と式 代入・関係を表す式	p10~p13
③	方程式 性質・計算	p14~p17
④	方程式 比例式・利用	p18~p21
⑤	関数 比例・反比例の計算	p22, p23
⑥	関数 比例・反比例のグラフ	p24, p25

カリキュラム

理科

『計算力』を鍛える! 『用語』を固める!

~重要な用語を使いこなす力を、反復練習によって固め、入試に向けた力を養います~

理科の学習のポイントは、各単元の内容をていねいにまとめることです。必ず教科書を持参し、1つでも多くの用語を自分のものにできるよう、貪欲に取り組んでください。間違った問題には、問題の左端にチェックを入れておきましょう。間違い直しは、ただ答えを色ペンで書くのではなく、なぜその答えになるのかという理由を、ノートにていねいにまとめましょう。テスト前に見直せるように、有効活用できるノートを作ってください。

入試基礎力アップ_カリキュラム		事前課題	事後課題
①	植物のつくり・分類 (p.2~9)	p4, p8	解き直し
②	物質、気体の性質・状態変化 (p.10~17)	p10, p12	解き直し

「なんとなく文章を読んで、なんとなく答える」から、「こう書いてあるから、こう答える」に変わりましょう。国語は、文章の中に答えが書いてあります。きちんと読むことができれば、答えを導くことができるのです。授業の際には、そのルールを説明しますから、そのルールに基づき問題を解きましょう。問題を解く時には、「ここにこう書いてあるから、この答えを選んだ」と理由をつけて解答をしていきましょう。また、記述問題にも必ず挑戦してください。書かないことが絶対に無いようにしましょう。答え合わせの際はなぜその答えになったのか、この文章はどの部分が一番重要だったのかを考え、解答のルールをつかんでいきましょう。

◆ 入試基礎力アップ_カリキュラム		事前課題	事後課題
①	論理的文章 段落の要点・段落関係／文章の構成・要旨①	p.16～17 p.20～21	先生の指示通り
②	論理的文章 文章の構成・要旨②／筆者の考え・論旨	p.24～25	先生の指示通り